

連絡先	自動車局審査・リコール課 リコール監理室
TEL	03-5253-8111 内線 42354
アドレス	: http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 25 年 6 月 4 日

リコール届出番号	3169	リコール開始日	平成 25 年 6 月 4 日
届出者の氏名又は名称	三菱自動車工業株式会社 取締役社長 益子 修 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-324-860		
不具合の部位(部品名)	駆動用電池システム(駆動用電池)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>①プラグインハイブリッド車の駆動用電池において、以下の事象が発生するおそれがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> スクリーニング工程(電池セル内の異物検出性向上のため実施している工程)において、作業者が誤って電池セルを落下させ、電池セル内部部品のエレメントが移動しエレメントのセパレータが損傷した状態で、移動したエレメントと集電体の隙間が減少した不良品を流出させたため、使用過程で充電中に電池セルの内部短絡が発生する場合がある。そのため、電圧が低下、EV システム警告灯が点灯し走行不能となり、最悪の場合、電池セルおよび周辺部品の一部が溶損する。 スクリーニング工程の不活性化工程において、衝撃値の設定が不適切であり、電池セル内部部品(エレメント)の一部から剥離した銅異物が発生し、同工程中に正極に運ばれることで、使用過程で軽微な内部短絡が発生する場合がある。そのため、電圧が低下し、EV システム警告灯が点灯して満充電ができない状態やフェールセーフ状態(出力を 30%に制限し、最高速度を 50km/h に制限する走行状態)となる。 <p>②電気自動車の駆動用電池において、以下の事象が発生するおそれがある。</p> <ul style="list-style-type: none"> スクリーニング工程において、作業者が誤って電池セルを落下させ、電池セル内部部品のエレメントが移動しエレメントのセパレータが損傷した状態で、移動したエレメントと集電体の隙間が減少した不良品を流出させたため、使用過程で充電中に電池セルの内部短絡が発生する場合がある。そのため、電圧が低下、EV システム警告灯が点灯し走行不能となり、最悪の場合、電池セルおよび周辺部品の一部が溶損する。 スクリーニング工程の不活性化工程において、衝撃値の設定が不適切であり、電池セル内部部品(エレメント)の一部から剥離した銅異物が発生し、同工程中に正極に運ばれることで、使用過程で軽微な内部短絡が発生する場合がある。そのため、電圧が低下し、EV システム警告灯が点灯し走行不能となる。 		
改善措置の内容	<p>全車両、駆動用電池モジュールASSYを良品に交換する。 なお、改善措置用部品の供給に時間を要することから、当面の暫定措置として、全ての使用者に不具合の内容を通知し、交換部品の準備が整うまでの間、以下の対応を要請する。</p> <p>①外部充電及びチャージモードによる利用を控える。 ②外部充電を控える。</p>		
不具合件数	①3件 ②0件	事故の有無	なし
発見の動機	<p>①市場からの情報による。 ②社内情報による。</p>		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> 使用者：ダイレクトメール等で通知する。 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 3169 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び 製作期間	リコール対 象車の台数	備考
三菱	DLA-GG2W	「アウトラン ダー PHEV」	GG2W-0000115～GG2W-0004722 平成 25 年 1 月 17 日～平成 25 年 3 月 27 日	4,313 台	①
	ZAA-HA3W	「i-MiEV」	HA3W-0000344～HA3W-0302280 平成 21 年 7 月 4 日～平成 24 年 2 月 3 日	16 台	② (補用品 装着)
			HA3W-0304205 平成 24 年 6 月 8 日	1 台	②
	ZAB-U67V	「MINICAB -MiEV」	U67V-0000371～U67V-0004244 平成 23 年 11 月 22 日～平成 24 年 3 月 24 日	30 台	② (補用品 装着)
	ZAB-U68V		U68V-0000203～U68V-0000272 平成 25 年 1 月 11 日～平成 25 年 2 月 20 日	68 台	②
	(計 4 型式)	(計 3 車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成 21 年 7 月 4 日～平成 25 年 3 月 27 日	(計 4,428 台)	①4,313 台 ②115 台

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。